

青森県中津軽郡西目屋村における 尾太鉦山排水の流出について（第3報）

本日9時15分頃、青森県中津軽郡西目屋村の旧尾太鉦山から排水が流出した事故について、流出元地点及び弘前市上水道取水口地点において、水質試験及び河川巡視の結果「問題なし」が確認されましたのでお知らせします。

1. 事故概要

- ・発生場所：青森県中津軽郡西目屋村大字砂子瀬字水上地内 旧尾太鉦山（木戸ヶ沢）
- ・発生日時：9時15分頃（通報時刻）
- ・流出物：旧鉦山排水
- ・流出量：1.8m³（推計）

2. 事故対応状況

発生状況は、9時に処理場へ揚水する原水槽から、ポンプの故障により原水があふれ、連絡トンネルから岩木川へ流出。10時30分にポンプの応急処置により原水流出は停止済み。

県は、流出元の原水槽脇の沢で水質調査を行い、マンガン・亜鉛・カドミウムを検出しましたが、いずれも排出基準以下でした。

また、弘前市上水道では、取水口地点で水質調査を行い、水質に問題がなかったため、14時45分取水を再開しました。

併せて、岩木川の国直轄及び県管理区間の河川巡視を実施しましたが、魚等のへい死などは確認されませんでした。

国は、現在水質試験中であり、試験結果が判明した時点で、河川への影響の有無についてお知らせします。

なお、青森河川国道事務所は11時30分に水質事故注意体制を設置し、体制継続中です。

《 詳細がわかりましたら、改めて情報提供いたします。 》

※ 河川の利用に際しては、ご注意願います。

また、魚の死骸等を発見された場合は、下記に連絡をお願いします。

<<発表記者会：青森県記者会、建設関係専門紙、津軽新報社>>

問い合わせ先

岩木川水系水質汚濁対策連絡協議会 事務局
国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
電話：017-734-4590（ダイヤルイン）
技術副所長（河川） 砂子 勉 （内線204）
河川管理課長 熊谷 泰彦 （内線331）